

古賀区サポーター 特集

古賀区サポーターを結成

平成 28 年、「子どもたちに夢と笑顔を」をモットーに、平成 27 年度に隣組長を務めた 30～50 代が中心となって結成。現在メンバー 10 人で活動している「古賀区サポーター」の年間の活動を紹介します。

川掃除

9 月中旬～下旬に長延川の古賀橋から野間橋までの掃除を行いました。川の中に入っただけの草刈りやゴミ拾いは大変でしたが、慣れ親しんだ川がきれいになれば疲れも吹き飛びました。



夏まつり

8 月 27 日(日)の古賀区夏祭りに出店し、焼きそばなど 5 品目を販売しました。子どもたちをはじめ、地域の皆さんで行列ができるほど盛況で、祭りが終わるころには完売しました。



クリスマスツリー イルミネーション

公民館の敷地内にある思い出の「もちの木」に、イルミネーションを装飾しました。もちの木全体への装飾だったため、高所作業車を使って高いところまで装飾し、12 月 10 日(日)に点灯式を行いました。



もちつき大会

12 月 17 日(日)、餅つき大会のサポートをしました。子どもたちは大人に教わりながらもちをついたり、丸めたりと楽しそうな様子。ついたもちをおいしく頂いた後は、もちに子どもたちが作ったメッセージカードを添えて、1人暮らしのお宅に配っていました。



クリスマスプレゼント託送

12 月 24 日(日)の夕方から、事前に希望があった家庭からプレゼントを預かり、飾り付けられた車でサンタクロースが配達しました。「サンタさんが来た！」と大喜びの子どもたちの表情が印象的でした。

メンバーの願い

私たちの活動を通じて地域が発展するとともに、子どもたちが夢を持ち、古賀区を愛し、将来はサポーターとして活動する日を願いながら、今後も続けていきたいと思ひます。

がんばる！地域！

vol. 23 古賀

コミュニティの希薄化が課題となっている現在、広川町では、地域のつながりをさらに深めるために「地域コミュニティ推進事業」を進めています。

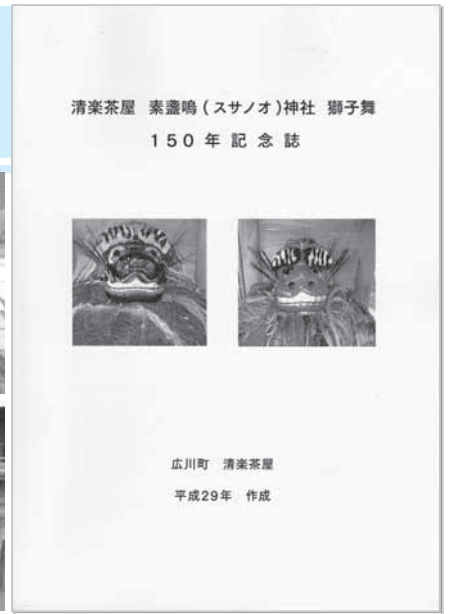
各行政区単位で区民が主役の特徴ある活動を行っています。このコーナーでは、各行政区の取り組みを紹介していきます。第 23 回は「古賀区」です。



受け継がれてきた伝統

清楽茶屋区 獅子舞 150年記念誌を発行

清楽茶屋区は昨年、「獅子舞」150年を記念し、小冊子を発行しました。そもそも「獅子舞」とは、2頭の獅子が素盞鳴神社境内で舞った後、地域の氏子の頭をひと噛みし、無病息災・悪病退散を願うもの。江戸時代末期(1867年)から受け継がれてきた伝統行事であり、地域のシンボルとなっています。小冊子には獅子舞の歴史や海外とのつながり、中学生が獅子舞に参加したときの感想など、多岐にわたって掲載されています。



認知症キッズサポーター誕生

上広川小・下広川小4年生

認知症を正しく理解してもらうため、3月2日(金)、上広川小学校4年生を対象に「認知症キッズサポーター養成講座」を開催しました。キャラバンメイトの皆さんによるお話や寸劇を通して、児童は認知症の特徴や、認知症の人との関わり方を学びました。講師の高鍋さんは、「子どもたちが今回学んだことを家庭の中で話すことで、認知症について家族で考えるきっかけになることを期待します」と語りました。同講座は3月7日(水)、下広川小学校4年生にも行われ、新たに72人の認知症キッズサポーターが誕生しました。



↑講師を務めたキャラバンメイトの高鍋さん

八女丘陵の古墳をめぐる

第4回ふるさとウォーク



3月3日(土)の「ふるさとウォーク」では、善蔵塚古墳公園を出発し、一応六地藏や一念寺、八女丘陵の古墳などをめぐりました。また、休憩時間には姫野病院の平塚氏から糖尿予防について学びました。

ふるさとウォークは年3回行っています。興味のある人はぜひご参加ください。広川町歴史と文化を守る会

九州CGCへ!

親子で工場見学会



2月17日(土)、小学5年生と中学1年生の子どもとその保護者を対象に、(株)九州シジミ九州JDセンターを見学しました。工場の説明を聞いたり、普段入ることができない工場内部を見たり、見学した内容を基にクイズ大会をしたりしました。最後はたくさんのお土産もあり、親子とも笑顔いっぱいになりました。

ファッションの根っことは HIROKAWA CREATORS HUB Vol.2



3月11日(日)、KINOMIでファッションデザイナー、日野美穂さんのトークイベントが行われました。第2回目のクリエイターズハブ(※)として行われた今回のイベントテーマは「ファッションの根」。日野さんの学生時代や留学していたときの悩み、2月に行ったショーの様子、これからのファッションについてなど、多岐にわたって講演されました。

当日は日野さんが町内に滞在しているときに制作した洋服も展示され、参加者が試着して笑い合う様子も見られました。

(※)詳細は本紙3月号をご覧ください。



絵巻寿司づくり 総合クラブひろかわ

2月28日(水)、太田区公民館で総合クラブひろかわ主催の絵巻寿司づくりが行われました。参加した皆さんは、お米が多すぎて太くなったり、卵焼きに巻いたのりのはがれてきたりと、はじめての作業に大苦戦！講師の小野さんに質問しながら慎重に進めました。

最後は包丁で真ん中を切り、断面を確認。色鮮やかな「手まり」が現れ、みんな笑顔いっぱいになりました。

ベスト8！ 希望ジュニアバレーボールクラブ

目指して頑張ります。
見学や体験など、気軽にお越しください(火・土曜日は八女市岡山小学校、木曜日は上広川小学校で練習しています)。

問 松崎
080・5205・8810



芦屋町で2月25日(日)に行われた「福岡県選抜リトルバレーボール大会」で、ベスト8の成績を収めました。次はさらに上位入賞

新人戦で準優勝！ 広川イーグルス

ました。新チームでの初戦を終え、キャプテンは「次は優勝旗をとれるよう、チームみんなで努力し、毎日練習頑張ります」とやる気満々です。部員募集中です。広川球場(バックネット側)へお越しください。

問 監督 鶴等
080・3974・1117



八女市で2月17日(土)～18日(日)に行われた「第31回東八女少年野球新人戦」で準優勝を収め

A P Uの留学生と交流

町内留学～まち歩き&ダンボールで家づくり～



2月24日(土)と3月3日(土)、町内にいながら留学気分を味わうことができる「町内留学」を行いました。参加者は2日間、町内にホームステイをしていた立命館アジア太平洋大学(APU)の留学生と交流しました。

1日目は、主に中学生を対象とした「留学生とまちを歩き課題を探すワークショップ」を行い、外国人の視点で町を見つめなおしました。外国人が理解できる情報(看板など)がほとんど設置されていないなど、多くの課題を見つけ、具体的な改善案を考えました。

2日目は、子どもから大人までが対象の「ダンボールで巨人の家づくりワークショップ」を実施。冷蔵庫や洗濯機、椅子、ベッド、お風呂など、巨大な家具がたくさんできました。両日とも定員を上回る参加者があり、留学生からは「必ずまたこの町を訪れます」「スタッフとしてでもいいのでまた呼んでほしい」などの感想が聞かれました。



温もり感じる絵本づくり

布の絵本講座 閉講



1月から2月にかけて、町民交流センター「いこつと」で布の絵本講座が行われました。全5回の講座で、受講者たちは子どもが喜んでくれるようそれぞれ工夫しながら、温かみを感じる、自分だけの作品づくりを楽しみました。

腎臓の働きと大切さを学ぶ

腎臓病教室



3月9日(金)、はなやぎの里で腎臓病教室が行われました。参加者は保健師や管理栄養士の講話、腎臓病食の試食を通して、腎臓の働きを良くするために減塩、低タンパク質の食事が大切であることを学びました。